

第77回国頭地区ミニバスケットボール交歓会冬季大会

並びに第25回沖縄県ミニバスケットボール冬季大会（選抜部門）参加資格選抜大会

【代表者会議】

2010年11月9日（火）

名護小学校多目的室

1. 会 順

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. 開会の言葉 | 司会（比嘉） |
| 2. 会長あいさつ | (与那城) |
| 3. 大会運営及び抽選方法等についての確認 | (島袋) |
| 4. 競技上の注意 | (島袋) |
| 5. 審判上の注意 | (當銘) |
| 6. 質疑 | (島袋、他) |
| 7. 抽選 | (本村) |
| 8. 役割（仕事）の分担について | (我那覇、他) |
| 9. その他、諸連絡 | (比嘉) |
| 10. 閉会のことば | |
- * 各地区の話し合い（理事は理事会）



2. 第77回冬季大会の運営について

- ・主催 国頭地区ミニバスケットボール連盟
- ・期日 2010年 11月20日（土）・21日（日）

- （1）・原則として同一小学校で男女別チームを編成する。Aチームは6年生以下、Bチームは5年生以下でのチーム編成とする。但し、チームごとに審判員を確実に帯同できる場合に限る。1チーム10名以上で編成する。
- （2）・合同チームでのAチーム大会への参加を認める。但し、合同チームを結成する際は同市町村内小学校同士に限る。
- （3）・同一小学校で男女別チーム編成ができない場合、男女混成チームの参加を認める。（合同混成チームの可）男女混成チームが複数参加する場合は、参加チームの同意を得て、新たにブロックを設けリーグ戦かトーナメント戦を行うことを考慮する。
（各クォーター、男女混成で出場するように努める）また男子ブロックへの参加も認める。
- （4）・選手の登録・出場はA・Bチームとも20名（申込書記入）までできる。
- （5）・背番号は原則として4～23までの一連番号とする。
- （6）・ユニフォームは濃淡2色用意するものとする。ゲームベストや学校体育着にゼッケンでもかまわない。
- （7）・大会初日の会場は、宜野座村総合体育館、金武町営体育館の2会場とし、宜野座村総合体育館は主会場とし本部を置く。
2日目は、主会場の宜野座村総合体育館で行う。
会場には管理運営の面から責任者を配置し、会場校として抽選枠を設ける。
○宜野座村総合小学校体育館【責任者 (宜野座小学校)】
○金武町営体育館 【責任者 (金武小学校)】
- （8）・各チームとも開会式(8:30)に遅れないように集合し、優勝旗を返還するチーム（男子 大宮小学校、女子 大宮小学校）は、開会式の前に準備し持参する。
* 各チームとも開会式には時間厳守で必ず参加してください。
* 初日の試合開始時刻は、宜野座村総合体育館を9:00とし、金武町営体育館は、9:30を目安に開始とする。

2日目は宜野座村総合体育館で9:00試合開始とする。

- (9)・開会式での選手宣誓は男子Aの2番くじを引いたチームで対応する。
 - (10)・開会式終了後、競技・審判・運営の確認を行う。(各チーム代表者参加)
 - (11)・初日の競技終了後、反省会を開き試合結果の集計と2日目の打ち合わせを行う。
- (火)日(各チームの代表者で都合のつく方は、ぜひ出席してください。)

室の目と対学小対学

3・抽選について

1・会場校(責任者)チームの抽選を行いブロックを割り振る。

- 宜野座村総合小学校体育館【責任者】(宜野座小学校)
- 金武町営体育館【責任者】(金武小学校)

2・離島地区の抽選を行う。(3試合目以降の試合になるように)

3・各チームの抽選にはいる。(原則:受付順)

4・参加上の注意

- ・ゴミ袋は各学校(チーム)で責任を持って持ち帰るようにして下さい。(徹底)
- ・各チームとも所持品の管理は、チームで責任をもって行って下さい。特に、シューズについては過去の大会でも盗難が多発していますので、控え場所へ持っていくようにして下さい。大会期間中の盗難に関して、連盟ではいっさい補償することはできませんのでご注意ください。
- ・競技目的以外で体育館の他の施設に立ち入ることを禁止し、備え付けの備品・器物等の破損が起こらないよう十分気をつけて下さい。
- ・車は決められた駐車場に置き、他の車の出入りのじゃまにならないようにして下さい。
- ・[灰皿]が備えられている場所以外での喫煙はお断りします。

☆その他 提案(連絡)事項

- 市同お繋るすお繋るす△一そ同合、J組。るめ繋るすお繋るすのへ会大△一そAのつ△一そ同合。(5)
- 同合)。るめ繋るすお繋るすの△一そお繋るす。合おつはるすお繋るす△一そお繋るすのつ△一そ同合。(6)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(7)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(8)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(9)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(10)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(11)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(12)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(13)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(14)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(15)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(16)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(17)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(18)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(19)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(20)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(21)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(22)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(23)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(24)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(25)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(26)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(27)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(28)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(29)
- るめ繋るすお繋るすのへでつ△一そお繋るす。(30)